

## スーパーティーチャーによる一人一台端末を活用した授業公開研修



佐賀県立鳥栖高等学校 大西 智之 教諭

### ヴェルサイユ体制とワシントン体制（高校1年生 歴史総合）

#### ICT活用のポイント

- 電子黒板に本時のMQ（メインクエスチョン）・SQ（サブクエスチョン）を表示することでテーマを共有し、確認する。
- 板書しにくいものや細かいものについて、電子黒板と一人一台端末に投影し、確認する。
- ワークシートを一人一台端末に配信し、解答を記入。記入された解答について電子黒板と一人一台端末に投影し、各自のプリントにまとめる。

#### 学習の流れ

<本時の目標>

- ヴェルサイユ体制の成立の経緯、内容、課題を説明できる。
- ワシントン体制の成立の経緯、内容を説明できる。
- 不戦条約の内容、課題を説明できる。

導入	展開	まとめ
<p>① あいさつ ・前時までの復習</p> <p>② 【本時のMQの提示】 「第一次世界大戦後、新たにどのような国際体制が築かれたのだろうか？」を電子黒板に提示し確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-left: 20px;">活用ポイント 【表示機能】</div>	<p>③ 【SQ1の提示】 「ヴェルサイユ体制の成果と課題は何だろうか？」を電子黒板に提示し確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-left: 20px;">活用ポイント 【表示機能】</div> <p>④ ワークシートを端末に配布し各自で解答を入力。 ※ 適宜、友人と確認をしながら作業を進める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-left: 20px;">活用ポイント 【資料配布・書き込み機能】</div> <p>⑤ 電子黒板と端末に資料を提示して説明。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-left: 20px;">活用ポイント 【表示機能】</div> <p>⑥ 【SQ2の提示】 「ワシントン体制と不戦条約とは何だろうか？」を電子黒板に提示し確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-left: 20px;">活用ポイント 【表示機能】</div> <p>⑦ ワークシートを端末に配布し各自で解答を入力。 ※ 適宜、友人と確認をしながら作業を進める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-left: 20px;">活用ポイント 【資料配布・書き込み機能】</div> <p>⑧ 電子黒板と端末に資料を提示して説明。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-left: 20px;">活用ポイント 【表示機能】</div>	<p>⑨ 本時の内容を振り返り、次回の内容について簡単に説明する。</p>

「SAGA Eコネクト」ではたくさんの事例を紹介しています。 → <https://www.saga-high-school.jp/e-connect/>



②③⑥電子黒板に本時のMQ・SQを表示することでテーマを共有し、確認。【表示機能】



⑤⑧板書しにくいものや細かいものについて、電子黒板と1人1台端末に投影し、確認。【表示機能】



④⑦1人1台端末にワークシートを配信・解答を記入。

ワークシートを1人1台端末に配信し、解答を記入。解答について周囲の生徒と相談。プリントにまとめを記入。【資料配布・書き込み機能】



配信されたワークシートに、解答を記入していきます。

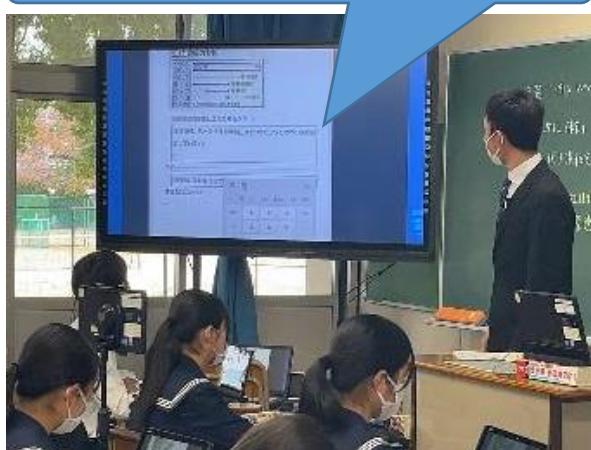
大切なことはプリントにまとめていきます。



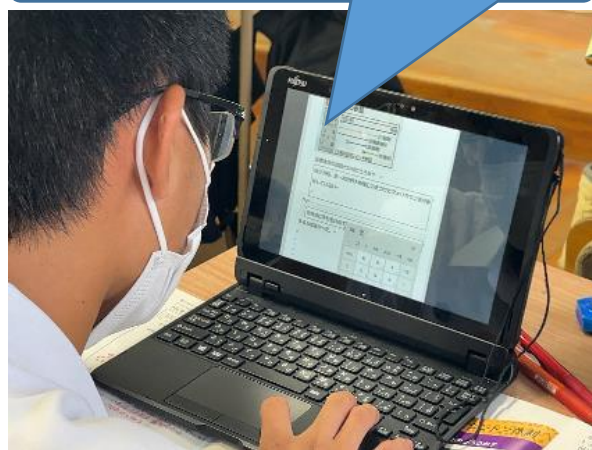
生徒のワークシートを電子黒板と端末に表示して全員で確認。

生徒の記入したワークシートの中で、参考となる解答を電子黒板と1人1台端末に表示し、解説する。【表示機能】

電子黒板に表示して、全員で考えを共有します。



1人1台端末にも表示することで、細かい表示も見やすくなります。



令和4年11月17日に行われた、スーパーティーチャー大西智之教諭（佐賀県立鳥栖高等学校）の実践です。MQ・SQ等を電子黒板に表示することで共有し、地図やデータなどの複雑な資料は端末にも表示します。また、様々な生徒の考えを把握するため、端末にワークシートを配布し、参考となる解答は電子黒板に表示してクラスで共有して解説します。各機器を効果的に使い生徒の考えを引き出す素晴らしい実践でした。